

施主の声

① 家に対するこだわり・思い

理想は、木、石、土などの自然素材を使用した、昔からあるようなシンプルな家。それでいて、現代技術の恩恵も授かって、暖かく・涼しい空間であればなあ・・と。また、家・住む人間両方が年をとり古くなても、それなりに様になるような・・

間取り・外観は、でこぼこの少ないシンプルな形をめざし、大まかなプランを書き相談させてもらいました。小さい家ながらも、玄関が広いこと、二階ロフトが大容量の収納になることが余裕となってます。

1階和室の真壁、洋室天井の梁を見せた仕上げが雰囲気を作っています。

外壁、内壁、屋根材、照明など、予算の制約が大きい中でも好みにあった選択ができました。ドア・キッチン・洗面台等はウッドワンに。デザイン・質感とも良く、まさにお値段以上だと思います。

「二ヶ月住んでみて・・」

確かに懸念していた二階の斜め天井（壁142センチ）は、閉塞感など違和感は感じず。

（マンション住まいと比較しての）寒さを心配していたのですが、暖かいです。

無垢床の足触りは心地よく、窓の結露もなければ、就寝時の乾燥もなく加湿器も不要。

反省点は、洗濯物・布団干し場所（橋本さんのプランにはあったインナーバルコニーをやめてしまった・・）及び北西キッチンダイニングの採光について（ちょっと暗い）、考え不足だったなあ・・と。

橋本さんには、限られた予算内で、自分たちの望む以上の建物を建てていただいたと、感謝しております。ふと目に入る天井の梁や手すり格子、板の木目などを、きれいだなあ・・と眺めてしまいます。

② 家造り、こだわった点

○普通のお宅にはあるものでも、自分たちの暮らしには必要かどうか、見極めるようにしました。例えば、オープン対面キッチン、二階トイレ、食洗機や納戸のドアなど。小さなことですが、照明・コンセントも最小限に。

○冷暖房の効率を考え、区切りのないオープンの空間・リビング階段は避け、適度な間仕切りを作るよう。

○家族の生活スタイル（お行儀良くないし、ごろ寝したい・・）を考え、居間は和室に。

○小さなデッドスペースも収納に。